

感染性胃腸炎の集団発生について  
(天理市立山の辺小学校)

平成26年5月23日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通)
0742-22-1101(代表)
中西(3132) 三田(3135)

5月15日(木)山の辺小学校より嘔吐・下痢が原因で欠席している児童が複数いると郡山保健所に通報がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 5/12 児童6名が下痢・嘔吐症状で欠席
- 5/14 児童8名に下痢・嘔吐症状で欠席
- 5/15～16 山の辺小学校から郡山保健所に連絡があり、郡山保健所が山の辺小学校を調査し、感染拡大防止対策を指導した。
- 5/20 県保健研究センターにおいて児童2名の検便を実施し、2名がロタウイルス陽性。
- 5/23～25 4年生が学年閉鎖する(4年生は1クラスのみ)。

2 施設

- 施設名 天理市立山の辺小学校
- 所在地 天理市別所町380 TEL: 0743-63-3948
- 校長 松井 恵宣(まつい しげのり)
- 児童数 216名(男:106名 女:110名)
- 職員数 31名(男:14名 女:17名)

3 症状

嘔吐・下痢

4 発症者数(5月23日9:00現在) 51名

- 児童 51名(男23名、女28名) 6歳～11歳[うち学年閉鎖クラス13名]
- 職員 0名

5 検査状況

- ・県保健研究センターにおいて、5月20日に2名(女2名)の検便を実施し、2名からロタウイルスを検出。

6 その他

- ・5月23日9:00現在、有症者3名(男1、女2)で、全員軽症で快方に向かっている。
- ・保健所は学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。また、児童の健康状態の把握と、保護者に対する注意喚起及び保健指導(手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等)の徹底を指導。管内市町村に対して、全校園への注意喚起を勧告。

\* 今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数:	35施設	〔 昨年同時期 54施設 1381名 〕
患者数:	933名	

感染性胃腸炎が流行しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでロタウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)を使用しましょう。